

県道14号(菰野東員線)のバイパス整備を

服部 富男 議員
(自民みらい/三重郡選出)



問

県道14号(菰野東員線)の菰野町福村付近は、道幅が狭いにもかかわらず交通量が大きい状況です。緊急時に消防車両が通行できるかなど、地元の方は毎日の生活が脅かされています。



県道14号菰野町福村付近

また、この道路は通学路でもあり、以前には子どもの死亡事故などが起きています。このため、地元からはバイパス整備の要望が出されていますが、県としてどのようにお考えですか。

答

県道14号など、さらなる周辺道路の整備については、まず、本年度、高角インターからミルクロードまで部分供用する国道477号四日市場の山道路による状況を確認するとともに、新名神高速道路の開通後の周辺交通ネットワークなどを見極めて、関係市町と調整を図っていきます。

その他の質問事項
○いじめ、体罰に関する対応 ほか

スポーツ施設の整備に支援を

稲垣 昭義 議員
(新政みえ/四日市市選出)



問

平成33年に国民体育大会などが本県で開催され、また、Jリーグを目指すチームがいくつか出てきている中、長期的視点に立った施設整備が求められます。

今後、市町が広域的拠点施設を新築、改築する場合に補助対象として一定の支援を行うとのことですが、県の支援について一刻も早く制度設計を行い、具体的な支援の形を示していただきたいと考えますが、いかがですか。

答

三重県スポーツ施設整備計画では、「全国的なスポーツ大会や交流の場としての機能を持つ、一定以上の規模を有する代表的な施設」を広域的拠点施設と位置付けています。



現在、対象となる施設の種類や規模など支援の内容を検討しており、できる限り早期に制度概要を示したいと考えています。

その他の質問事項
○「事前復興計画」策定の提案 など

北朝鮮による拉致問題の解決に向けて

中嶋 年規 議員
(自民みらい/志摩市選出)



問

北朝鮮による拉致問題が早期に解決していく必要があります。

平成25年9月に国が発表した拉致問題の啓発活動の取り組み状況によると、本県の取り組みは10項目中、2項目のみでした。



拉致問題に関するパネル展示

そこで本県議会でも私も発起人として拉致問題解決に向けた議員連盟設立を準備しています。知事の拉致問題に対する見解と、今後の県としての対応についてお聞かせください。

答

拉致問題は我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、早急に解決すべき国民的課題であると認識しています。

県ではこの問題の解決に向けて、新たにパネル展示やテレビなどでの啓発を行うとともに、国などと連携し、しっかりと取り組んでいく決意です。

その他の質問事項
○住み慣れた自宅での医療・介護、そして看取りを ほか

漁業での違法操業対策の強化を

津村 衛 議員
(新政みえ/尾鷲市北牟婁郡選出)



問

県は、漁業取締船を3隻配置し、違法操業の検挙や指導などを行っています。違法操業船の性能の高度化や巧妙化により、指導、検挙に至らない現状もあるのではないのでしょうか。そこで、県の違法操業対策についてお聞かせください。

また、違法操業を確実に防止するため、VMS(衛星船位測定送信機)の設置を義務付けてはいかがですか。

答

悪質な違反には、操業を停止処分など厳しい措置を取るとともに、漁業者間での操業ルールの話し合いなどを通じて、違法操業の撲滅に取り組んでいきます。

また、VMSの導入については、関係者の合意形成や経費負担、運用面など解決すべき課題がありますが、今後、検討してまいります。



最新の県漁業取締船「伊勢」

その他の質問事項
○ジオパーク ほか